IV 地域福祉課の事業概要

地域福祉課は、管内4市との連携のもとに、児童福祉、母子父子寡婦福祉、高齢者福祉、障害者福祉、 社会福祉事業等の福祉事業の推進に努めている。

1 福祉関係事業

(1) 民生委員・児童委員

民生委員・児童委員は、地域の社会福祉の増進に努めることを本務として、自主的な活動を行っているほか、行政機関への協力者として活動している。

表 1 - (1) 民生委員·児童委員配置状況(令和 2 年 3 月 31 日現在)

(単位:人)

			現員		左の	内訳
市町村	定 数	民生委員 児童委員	主任児童 委員	<u></u>	男	女
平成 29 年度	603	527	57	584	309	275
平成 30 年度	603	523	61	584	308	276
令和元年度	616	506	54	560	300	260
木更津市	244	177	27	204	102	102
君 津 市	176	159	16	175	100	75
富津市	100	92	6	98	41	57
袖ケ浦市	96	78	5	83	57	26

(2) 児童福祉

「児童扶養手当法」に基づく児童扶養手当及び「特別児童扶養手当等の支給に関する法律」に基づく特別児童扶養手当の支給に関する認定事務等を実施した。

ア 児童扶養手当

ひとり親家庭や、親と一緒に生活していない児童を養育する家庭の生活の安定と自立を 助け、児童の福祉の増進を図ることを目的に、児童扶養手当を支給する。

なお、平成14年8月、法改正により市に権限委譲されたため、平成17年度からは該当 受給者なし。

イ 特別児童扶養手当

精神又は身体に政令で定める程度の障害を有する20歳未満の児童を監護している父、若しくは母又は養育者に対して特別児童扶養手当を支給した。

表 1 - (2) - イ 特別児童扶養手当受給状況

(単位:人)

区分			支	給対	寸 象	障害	F 児	数	
	受給者数	身体	障害	精神	障害	重複	障害	言口	+
市町		1級	2級	1級	2級	1級	2級	1級	2級
平成 29 年度	450	89	21	113	234	8	_	210	255
平成 30 年度	452	73	30	130	230	5	_	208	260
令和元年度	437	60	32	139	225	1	_	200	257
木更津市	183	31	11	57	88	_	_	88	99
君 津 市	116	12	11	32	67	_	_	44	78
富 津 市	51	6	2	14	32	_	_	20	34
袖ケ浦市	87	11	8	36	38	1	_	48	46

(注) 1人の受給者が複数の支給対象障害児を監護・養育する場合がある。

(3) 母子・父子・寡婦福祉資金

母子家庭・父子家庭・寡婦の経済的自立と生活意欲の助長及びその児童の福祉向上を図ることを 目的として、母子父子寡婦福祉資金貸付制度により各種資金の貸付を行った。

ア 母子・父子福祉資金貸付状況

表1-(3)-ア 母子・父子福祉資金貸付状況

(単位:千円)

区分	事業開始	事業継続	修学	技能習得	修業	就職支度	医療介護	生活	住宅	転宅	就学支度	結婚
平成29年度	-		4, 999	_	-	_	-	1, 200		_	550	-
平成30年度	_	_	360	_	_	_	_	_	_	_	_	_
令和元年度	_	_	_	_	_	_	_	1, 410	_	_	_	_
木更津市	_	_	_	_	_	_	_	1, 410	_	_	_	_
君 津 市	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
富津市	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
袖ケ浦市	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_

イ 寡婦福祉資金貸付状況

表 1 - (3) - イ 寡婦福祉資金貸付状況

(単位:千円)

区分	事業開始	事業継続	修学	技能習得	修業	就職支度	医療介護	生活	住宅	転宅	就学支度	結婚
平成 29 年度		_			_		_	_	_	_		_
平成 30 年度	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
令和元年度	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
木更津市	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
君津市	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
富津市	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
袖ケ浦市	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_

(4) 高齢者福祉

満百歳者に対する敬老事業や公的年金等を受給していない老人福祉施設入所者に対し、法外援護 給付金支給事業を実施した。

ア 百歳者に対する祝品等贈呈事業

満百歳者に対し社会発展の功労者として敬愛し、長寿を祝福するため内閣総理大臣から祝状及び記念品を贈呈した。

表1-(4)-ア 百歳者

(単位:人)

区分	百 歳 者	左の	内 訳
市町村	日 成 1日	男	女
平成 29 年度	66	11	55
平成 30 年度	66	9	57
令和元年度	77	12	65
木更津市	27	3	24
君 津 市	23	4	19
富津市	17	3	14
袖ケ浦市	10	2	8

イ 老人福祉施設入所者法外援護給付金支給事業

老人福祉施設の入所者で、公的年金などを受給していない人に対し、法外援護給付金を支給した。

表 1 - (4) - イ 老人福祉施設入所者法外援護給付金支給状況

	支給実人員 (人)	支給総額 (円)
平成 29 年度	25	1, 217, 300
平成 30 年度	19	902, 400
令和元年度	18	907, 100

(5) 障害者福祉

障害者の福祉の推進を図るため、市が行う重度障害者等の手当や助成金に対して市へ補助金を交付 した。

平成19年7月に施行された「障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり条例」に 基づき、広域専門指導員が専用電話で相談に応じるとともに、併せて条例の周知や啓発活動を実施 した。

また、市の推薦を受けた身体障害者相談員、知的障害者相談員及び各分野に関し優れた識見を有する者を地域相談員として委嘱し、身近な地域での相談員として相談業務等を実施した。

ア 在宅重度知的障害者及びねたきり身体障害者福祉手当給付事業

在宅の重度知的障害者及びねたきり身体障害者に、市町村が行う手当の給付に対して補助金を交付した。

表1-(5)-ア 在宅重度知的障害者福祉手当・ねたきり身体障害者福祉手当受給状況

	,	** * * * * * * * * * * * * * * * * * * *		
区分	在宅	重度知的障害者	ねたき	きり身体障害者
市町村	件数(人)	補助金額(円)	件数(人)	補助金額(円)
平成 29 年度	3, 394	14, 592, 825	16	69, 200
平成 30 年度	3, 471	14, 977, 750	13	56, 225
令和元年度	3, 465	14, 977, 600	24	103, 800
木更津市	1,080	4,671,000	_	_
君津市	1, 107	4, 787, 775	12	51, 900
富津市	501	2, 166, 825	_	_
袖ケ浦市	777	3, 352, 000	12	51, 900

イ 重度身体障害児・者日常生活用具取付費補助事業

1

市町村が重度身体障害児・者に給付する日常生活用具の取付に必要な経費に対する補助金を市へ 交付した。

件数(件) 市町村 補助金(円) 特殊便器、聴覚障害者用通信装置、 平成 29 年度 5 43,990 居宅生活動作補助用具 平成30年度 火災報知器、移動·移乗支援用具 27,000 2 聴覚障害者用屋内信号装置、 令和元年度 3 38, 394 移動・移乗支援用具 木更津市 聴覚障害者用屋内信号装置 1 9,720 君津 市 移動・移乗支援用具 15, 390 1 富津市

表1-(5)-イ 重度身体障害児・者日常生活用具取付費補助状況

ウ 障害者差別相談事業

袖ケ浦市

平成19年7月に施行された「障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり条例」に 基づき、障害者差別等に係る電話相談及び条例周知や啓発活動を実施している。

聴覚障害者用屋内信号装置

表 1 - (5) - ウ 障害者差別相談状況

(単位:件)

13, 284

			差別等	7相談活	動件数	の内訳		. 1	そ	
区 分	活動件数	電粘	来所面接	訪問面接	関係機関連絡・	事例検討会・	その他	虐待の相談件数	の他の相談件数	条例周知活動
平成 29 年度	72	27	3	_	36	_	6	2	83	20
平成 30 年度	49	26	1	1	17	_	4	4	99	76
令和元年度	15	10	_	1	5	_	_	1	65	23

エ 地域相談員の委嘱

地域相談員として適格者を委嘱している。

表 1 - (5) - 工 地域相談員委嘱状況

(単位:人)

区分	身体障害	知的障害	その他		左の	内訳
市町村	者相談員	者相談員	相談員	計	男	女
平成 29 年度	14	8	15	37	22	15
平成 30 年度	12	8	15	35	20	15
令和元年度	11	8	12	31	17	14
木更津市	3	2	2	7	5	2
君 津 市	4	2	2	8	4	4
富津市	2	2	5	9	5	4
袖ケ浦市	2	2	3	7	3	4

才 地域相談員等研修会

地域相談員活動の円滑な実施及び障害の知識と理解を深めることを目的としている。

また、地域相談員間や関係機関と連携した相談活動を展開するネットワークづくりを 進めるために情報交換を行う。

毎年1回研修会を実施することとしている。

表 1 - (5) 才 地域相談員等研修会

開催年月日	参加者	内容
	• 地域相談員	• 令和元年度君津圈域活動状況報告
令和2年2月4日	• 各市障害福祉担当者	・講演「地域作業所の取り組みをとおして
节和242月4日 	・君津ふくしネットセ	伝えたいこと。」
	ンター長	・グループワーク

(6) 配偶者暴力相談支援事業

平成16年6月1日から「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律(DV防止法)」に基づいて、配偶者暴力相談支援センターに 指定され事業を開始した。

配偶者(婚姻関係と同様の事情にある者を含む)から暴力を受けた被害者からの相談を受け、必要な助言・支援を行った。

表 1 - (6) 配偶者暴力相談支援状況

(単位:件)

		総相記	談件数			来所相	談件数			電話相	談件数	
区分	総数	うち DV	うち ストーカー 行為等	うち 内閣府 報告分	総数	うち DV	うち ストーカー 行為等	うち 内閣府 報告分	総数	うち DV	うち ストーカー 行為等	うち 内閣府 報告分
平成 29 年度	266	128	2	106	44	41	_	39	222	87	2	67
平成 30 年度	253	98	_	94	40	38	_	37	213	60	_	57
令和元年度	230	94	2	84	30	29	1	29	200	65	1	55
					本配和割	炎証明書	交際	祭相手からの	の暴力相談件	井数		
区分	書面提	出件数	通報	件数	発行		総	数	通	報		
平成 29 年度		_	7	7	2	6	2	2	2	2		
平成 30 年度	_	_		2	2	4	1	l	_	_		
令和元年度	2	2		2	3	0	_	_	_	_		

(7) 戦傷病者の援護

「戦傷病者戦没者遺族等救護法」及び「戦傷病者特別援護法」に基づき、戦傷病者への援護を実施することとしている。

ア 管内戦傷病者数及び援護状況

戦傷病者手帳所持者からの請求により、補装具の給付、医療券の交付及びJR乗車券の引換証 (変更)の交付を行うこととしている。

表1-(7)-ア 管内戦傷病者数及び援護状況

(単位:件)

区分市町村	戦傷病者手帳 所持者数	補装具の支給	医療券の交付	乗車引換証(変 更)の交付
平成 29 年度	12	_	_	_
平成 30 年度	8	_	_	_
令和元年度	6	_	_	_
木更津市	2	_	_	_
君 津 市	1	_	_	_
富津市	1	_	_	_
袖ケ浦市	2	_	_	_

イ 戦没者遺族相談員・戦傷病者相談員の嘱託

戦没者遺族相談員・戦傷病者相談員は、戦没者遺族及び戦傷病者の福祉の増進を図るため、援護の相談に応じ、必要な指導・助言を行うものである。

表1-(7)-イ 戦没者遺族相談員・戦傷病者相談員嘱託状況

(単位:人)

市町村	木更津市	君 津 市	富津市	袖ケ浦市	合計
戦没者遺族相談員	1	1	1	木更津市と兼務	3
戦傷病者相談員	君津市と兼務	1	君津市と兼務	君津市と兼務	1

(8) 児童手当事務指導監査

管内市の児童手当支給事務について指導監査を行った。

表 1 - (8) 児童手当事務指導監査状況

市町村	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
木更津市		平成31年2月実施	
君 津 市	平成30年2月実施		令和2年2月実施
富 津 市	平成30年2月実施		令和2年2月実施
袖ケ浦市		平成31年2月実施	

(9) 中核地域生活支援センター連絡調整会議

平成16年10月から中核地域生活支援センター事業が開始され、健康福祉センターはこれをサポートし、事業の円滑な運営を推進するため、関係機関との連絡調整会議を開催した。

表1-(9)中核地域生活支援センター連絡調整会議実施状況

開	催日	令和2年3月13日 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止)
場	所	君津健康福祉センター
内	容	(君津圏域:連絡調整会議) 君津ふくしネットの活動報告、講演、 グループワーク等
構成員・	参加者人数	